

機械器具 01 手術台及び治療台
一般医療機器 手術台アクセサリ 70469000
レッグホルダー

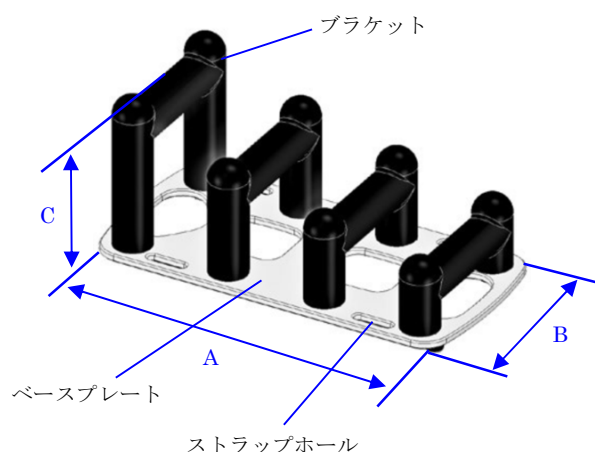
【禁忌・禁止】

本製品への二次加工、改造等は故障・破損の原因となるので絶対に行わないこと。

【形状・構造及び原理等】

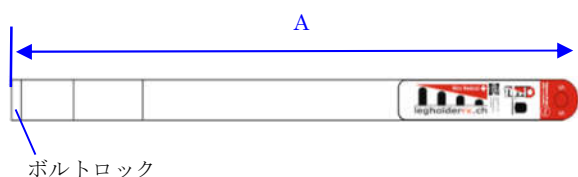
1. 形状

(1) レッグホルダーRX フュージョン



商品コード	長さ A(mm)	幅 B(mm)	高さ C(mm)
LRX-F	486.0	238.0	180.0

(2) レッグホルダーストラップ



商品コード	規格	長さ A(mm)
LRX-SS	ショート	820.0
LRX-SL	ロング	1600.0

2. 動作原理

ブラケットに患肢を乗せ、保持固定する。通常、大腿部のラテラルサポート（構成部品外）と併用する。
手術台へ設置する際は、ベースプレートのストラップホールにレッグホルダーストラップを通し、手術台に巻き付けて固定する。

【使用目的又は効果】

本品は、手術時に下肢の固定を目的として手術台に取り付けるアクセサリである。

【使用方法等】

1. 使用前の確認

本品が十分に洗浄されていることを確認する。

2. 準備・操作

- (1) 手術台に手術用アンダーパッドを敷く。
- (2) 本品を手術台の意図する位置に置く。
- (3) レッグホルダーストラップをストラップホールに通す。
- (4) レッグホルダーストラップを、手術台の下を通して反対側のストラップホールに通し、接着面を貼り合わせて確実に固定する。
- (5) 術中の膝の外転を防ぐため、ラテラルサポート（構成部品外）を設置する。
- (6) 滅菌ドレープを装着する。

3. 使用後

- (1) 滅菌ドレープを取り外す。
- (2) レッグホルダーストラップを取り外す。
- (3) 【保守・点検に係る事項】1に示すように洗浄し、乾燥させる。

4. 使用方法等に関連する使用上の注意

- (1) ラテラルサポート（構成部品外）は、伸展位における大腿部の長軸方向中央に配置し、完全伸展位および完全屈曲位のいずれにおいても十分な側方支持が得られるよう高さを調整すること。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) 使用前に、ブラケットに損傷や劣化がないか、4つのブラケットがベースプレートにしっかり固定されているか、レッグホルダーストラップの接着力が十分か、ベースプレートの裏面の8つの黒いゴムパッドが破損していないかを確認すること。
- (2) 本品は滅菌非推奨のため、必ず滅菌ドレープの下に設置すること。
- (3) 過度な外力が加わった場合や、組織の脆弱性（術後、関節リウマチ、加齢変化等）を有する患者では、関節包や支持組織が損傷しやすく、神経損傷リスクが高くなる可能性がある。

【保管方法及び有効期間等】＊

- (1) 湿度60％以下の清潔な場所に室温で保管すること。
- (2) 変形や損傷を防ぐため、本品の上に重い物や鋭利な物を置かないこと。
- (3) レッグホルダーストラップは使用開始から6か月後、または200回使用後のいずれか早い時点で交換すること。

【保守・点検に係る事項】＊

1. 洗浄方法

- (1) レッグホルダーRX フュージョンは、高濃度アルコール、表面消毒剤、アニオン系およびノニオン系界面活性剤などの一般的な市販洗浄剤で洗浄する。ヨウ素系製剤の使用は、変色を引き起こす可能性があるため避けること。
- (2) レッグホルダーストラップは、市販の70％エタノールを用いた洗浄・消毒および、最大40℃の低温設定での洗濯が可能。

2. 使用者による保守点検事項＊

レッグホルダーストラップは摩耗するため、100回使用後に状態を確認し、接着力が十分でない場合は交換すること。

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

ユフ精器株式会社

〒113-0034

東京都文京区湯島2丁目31番20号

TEL：03-3811-1131

FAX：03-3811-1727

外国製造業者

ヴィルツ オルソ メカニクス ゲーエムペーハー（スイス）

Wirz Ortho Mechanics GmbH (Switzerland)